

- 国際標準化活動若手交流会(第5回)の開催について  
～みんなで考える「国際標準化活動における役割」～
  - 平成19年11月19日
- 

独立行政法人情報通信研究機構(理事長:宮原 秀夫、以下「NICT」という。)は、我が国における情報通信分野の国際標準化活動の強化のため、若手の人材育成を目的とした「国際標準化活動若手交流会」を開催しております。このたび、第5回国際標準化活動若手交流会を平成19年12月13日(木)に開催しますので、お知らせいたします。標準化活動にご関心のある方々の積極的なご参加をお待ちしております。

## <背景>

近年、情報通信分野におけるグローバル市場での製品・サービスの競争力強化のために、研究開発・国際標準化活動・知的財産戦略の一体的な取組みが重要であることが認識されつつあります。国際標準化活動には、継続して会議に出席し、提案や調整を行うという地道な作業を必要とし、当該分野の知識のみならず交渉能力なども求められます。従来、そうしたノウハウについては、経験を積んだベテランから若手に会議の場で継承されていましたが、最近では、標準化団体の多様化などにより、若手が単独で国際標準化会議に出席する機会が多くなり、ノウハウ継承の機会が少なくなっているのが現状で、若手人材の育成が課題となっています。

こうした状況の中、NICTは「国際標準化活動若手交流会」を定期的を開催し、若手へのノウハウの継承および参加者相互間の交流促進に取り組んでいます。

## <今回のポイント>

標準化活動の経験豊富な講師による情報通信分野におけるグローバルスタンダード(国際標準)戦略に関する講演に加え、前回はじめての試みとして好評であった参加者が主体的に国際標準化活動の意義を考えるパネル討論・グループ討論によるインタラクティブな形式を取り入れた参加型の交流会とすることにより、参加者相互の交流促進を図ります。

---

### < 広報 問い合わせ先 >

総合企画部 広報室

栗原 則幸

Tel: 042-327-6923

Fax: 042-327-7587

### < 本件に関する 問い合わせ先 >

研究推進部門 標準化推進グループ

松本 和良、内藤 秀之

Tel: 042-327-7281

Fax: 042-327-5519

---

## 国際標準化活動若手交流会(第5回)

1.日時 平成19年12月13日(木) 10時00分～17時40分

2.場所 秋葉原カンファレンスフロア(秋葉原ダイビル5階)JR秋葉原駅前

<http://www.akibahall.jp/>

## 3.プログラム(予定)

9:40-10:00	受付
10:00-10:20	開会 主催者代表挨拶 スケジュール説明等
10:20-12:20	講演 ～標準化活動を語る～ 講演1「PLCの標準化から得たこと」(仮題) 水谷 幹男 氏(パナソニックコミュニケーションズ(株)代表取締役副社長) 講演2 「3GPPにおける標準化から得たこと」(仮題) 古谷 之綱 氏(ウイトラ代表)
昼食:事務局でお弁当を用意します(実費を受付にて徴収致します)	
13:30-14:30	パネル討論「国の役割、企業の役割、個人の役割」 モデレータ:池田 佳和 氏(国立情報学研究所客員教授) パネラー :水谷 幹男 氏(パナソニックコミュニケーションズ(株)代表取締役副社長) 山田 肇 氏(東洋大学教授) 米谷 嘉朗 氏((株)日本レジストリサービス 技術企画部長)
コーヒーブレイク	
14:45-16:30	グループ討論「国際標準化活動:国、企業、個人の役割について」
16:30-17:30	グループ討論発表会および講評
17:30-17:40	閉会

4.対象 今後、国際標準化活動に参加する可能性のある方、または既に参加されたことのある若手の方(国際標準化活動経験の浅い方)

5.定員 50名(終日参加できる若手の方を優先します)

6.参加料 無料(但し、昼食代の実費を当日受付にて申し受けます)

## 7.申込方法

・氏名、年齢、所属会社名、役職名、住所、電話番号、E-mailアドレス、専門分野、国際標準化会合等への参加回数を記載の上、下記あて先までお申し込みください。

・お申込みの際に送付頂いた個人情報、今回以降の若手交流会のご案内に使用いたしますが、その他の目的には一切使用いたしません。

【締切】2007年12月6日(木)午後5時必着(定員になり次第、締め切ります)

## 【申込み・問合せ先】

独立行政法人情報通信研究機構 研究推進部門 標準化推進グループ

担当:松本 和良、内藤 秀之

Tel:042-327-7281